

平成28年度 事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

本協会は、兵庫県における科学技術振興の中核的機構として、科学技術の振興を通じて県民生活の向上と地域社会の活性化に貢献することを目的として平成4年7月に設立されて以来、県下の研究者を対象とした各種の研究助成事業や、県民を対象とした科学技術の普及啓発事業等公益事業に取り組んできました。

科学技術の総合的な振興については、引き続き学術研究への助成を実施し、基礎的・基盤的な研究から産業の高度化に貢献する研究、若手による研究など学術的研究の促進を図った。また、実践的・創造的なものづくり人材の育成に寄与するため、「ロボットコンテスト」に参加する県内工業高等専門学校を支援した。

科学技術の普及・啓発については、一般県民を対象にした「ひょうご科学技術トピックスセミナー」等や、青少年の科学技術に対する興味・関心を高めるための「科学学習体験ツアー」、「科学の祭典」等を開催した。

地域産業の技術開発力強化・育成については、中小企業等に「技術アドバイザー」を派遣して技術相談・指導を実施し、技術高度化研究開発助成事業、兵庫県 COE プログラム推進事業等により、産学官連携を推進した。また、企業等の技術高度化・地域経済の活性化・強化のため地元商工会議所等と共催で各種セミナーや研修会を開催した。さらに、新たな取り組みとして IoT、人工知能など、ものづくりの変革に対する企業の意識改革や環境醸成を行うため、播磨地域の企業を対象に「次世代ものづくりセミナー」を開催した。

【理事会開催状況】

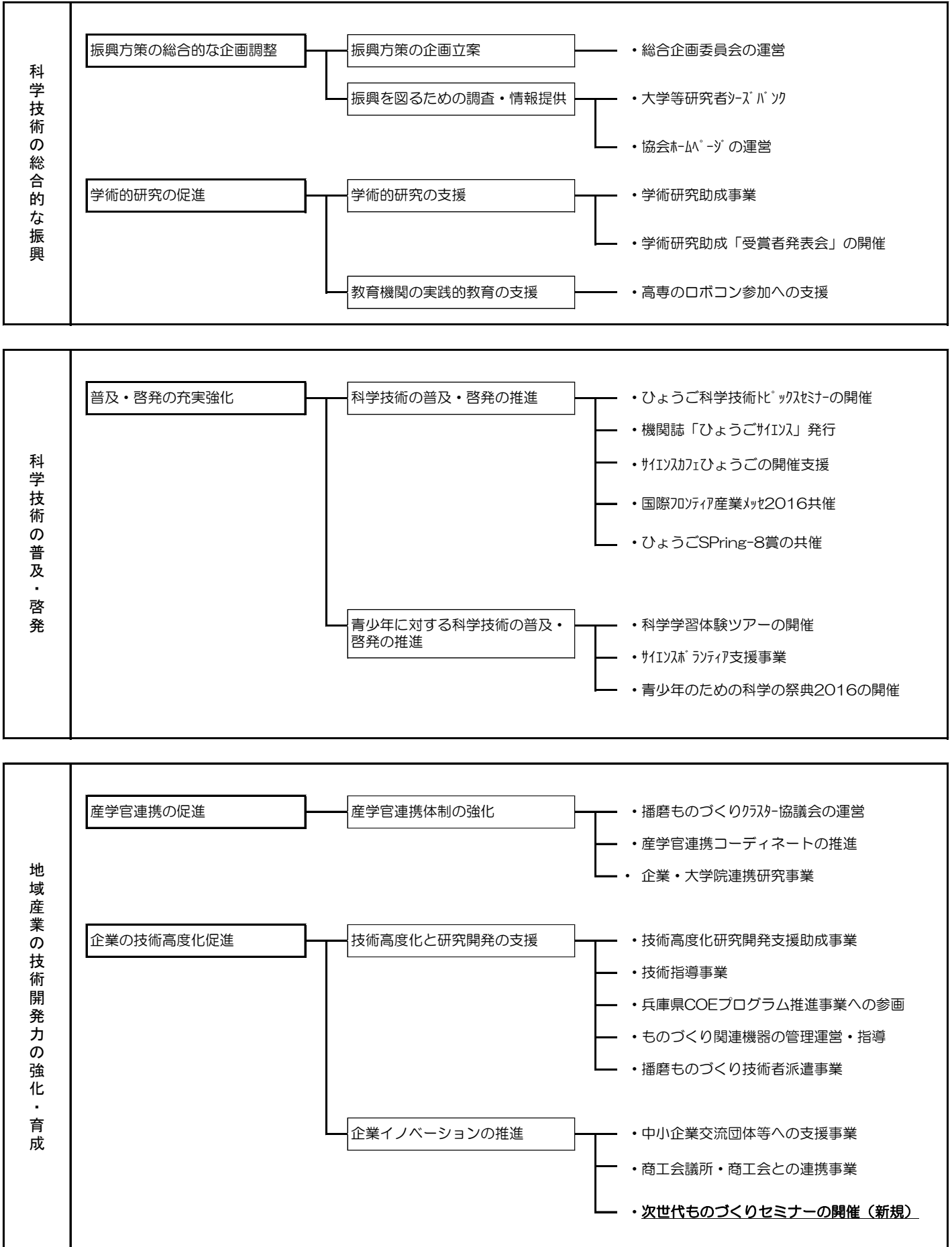
区 分	開催年月日	議 題
第23回	平成28年6月7日	・平成27年度事業報告の件 ・平成27年度収支決算の件 ・評議員会招集の件
第24回(決議の省略)	平成28年11月16日	・評議員会招集の件 ・平成28年度収支補正予算の件
第25回	平成29年3月27日	・平成28年度収支補正予算の件 ・平成29年度事業計画の件 ・平成29年度収支予算の件 ・評議員会招集の件

【評議員会開催状況】

区 分	開催年月日	議 題
第15回	平成28年6月29日	・平成27年度収支決算の件 ・評議員選任の件 ・役員選任の件
第16回(決議の省略)	平成28年11月16日	・理事選任の件
第17回(決議の省略)	平成29年3月31日	・監事選任の件

平成28年度事業の体系表

【主要事業】



I 科学技術の総合的な振興

1 振興方策の総合的な企画調整

(1) 振興方策の企画立案

ア 総合企画委員会の運営

総合企画委員会のもとに学術研究助成審査委員会を設置し、学術研究助成者の決定について審議を行った。

区 分	開催日	審議内容等
学術研究助成審査委員会	2月24日	・平成29年度研究助成にかかる審査について

(2) 振興を図るための調査・情報提供

ア 大学等研究者シーズバンク

県内の大学等研究機関の研究開発シーズを調査するとともに調査結果をデータベースに反映し、当協会ホームページを通じて情報提供を行った。

・ひょうご研究機関研究シーズ集 HP アクセス件数 2, 287件

イ 協会ホームページの運営等

・協会ホームページの運営

協会の活動状況や地域の産業・科学技術等の話題を広くPRするため、ホームページを設け、幅広く情報提供を行った。

・ひょうご科学技術協会 HP アクセス件数 776, 809件

・「ひょうご研究機関メーリングリスト」の運営

科学技術に関する情報を幅広くタイムリーに提供するため、登録者全員にメールが配信される「ひょうご研究機関メーリングリスト」の運営を行った。

・参加機関 75団体(141人)

(大学・高等専門学校、公設・民間研究機関、研究支援機関、自治体等)

・「播磨産業技術情報」の発行

播磨地域の産業振興、科学技術等の情報を取りまとめた「播磨産業技術情報」を、ファックス、メールにより県内の企業、関係機関に提供した。

・送付件数 670件(月1回発行)

2 学術的研究の促進

(1) 学術的研究の支援

ア 学術研究助成事業

基礎的・基盤的な研究から産業の高度化に貢献する応用的・実用的な研究及び若手研究者による創造的・萌芽的研究を奨励するため、研究資金を助成するなどの支援を行った。

[平成28年度助成金の交付実績]

応募件数	183件
採択件数	35件
助成総額	35,000千円

[平成 29 年度助成の公募選定]

応募件数	185件
採択件数	35件
助成総額	35,000千円

また、平成27年度に助成した学術研究助成について、成果報告書を取りまとめ、当協会ホームページ上に掲載するとともに、国立情報学研究所のデータベースに登録するなど広く一般に公開し、研究成果及び研究助成制度の普及を図った。

イ 学術研究助成「贈呈式」及び「研究発表会」の開催

平成28年度学術研究助成者による「研究発表会」を贈呈式と併せて行い、学術研究助成事業を発信した。

[開催日] 5月24日(火)

[開催場所] ラッセホール

(2) 教育機関の実践的教育の支援

実践的・創造的なものづくり人材の育成に寄与するため、県内工業高等専門学校の実践的教育を支援した。

ア 高専のロボコン参加への支援

実践的・創造的なものづくり人材の育成に寄与するため、工業高等専門学校の実践的教育として認知度の高い「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト」におけるロボット製作費用及び本選出場への旅費を助成した。国立明石工業高等専門学校は東京で開催された本選へ出場し、昨年度に引き続きベスト4に進出する成績を残した。

- ・助成先 国立明石工業高等専門学校 神戸市立工業高等専門学校
- ・助成額 計2校 80万円

II 科学技術の普及・啓発

1 普及・啓発の充実強化

科学技術への興味・関心を高めるため、科学技術の情報提供やセミナーなどの普及啓発活動を行うとともに、協会の活動を広くPRした。

(1) 科学技術の普及・啓発の推進

ア ひょうご科学技術トピックスセミナーの開催

一般県民を対象に、科学技術の各分野における第一人者を講師に招き、最先端の科学技術をわかりやすく解説する「ひょうご科学技術トピックスセミナー」を開催した。

開催日	内 容	会 場	参加者数
11月22日	「超スマート社会への挑戦」 大阪大学 総長 西尾 章治郎 氏	ホテルクラウン パレス神戸	200人

イ 機関誌「ひょうごサイエンス」の発行

協会の活動を広く一般にお知らせするとともに、科学技術に関する最新的话题を提供するため、機関誌「ひょうごサイエンス」を発行した。

- ・発行部数 2,000部(平成29年3月発行)
- ・配布先 関係企業、関連機関、商工会議所、県内の公共施設・学校等

ウ サイエンスカフェひょうごの開催支援

県民の科学技術に対する興味・関心を高めるため、科学者などの専門家と県民が身近にある喫茶店や大学施設などで、少人数で気軽に科学などについて語り合う「サイエンスカフェひょうご」を大学コンソーシアムひょうご神戸等と共催した。

回	開催日	開催場所	参加者数
第1回	9月18日	中播磨地区(姫路市)花の北市民広場	17人
第2回	12月19日	淡路地区(南あわじ市)SODA島の学舎	20人
第3回	2月4日	阪神地区(伊丹市)伊丹市立生涯学習センター	36人
第4回	3月25日	但馬地区(豊岡市)豊岡市民プラザ	17人
合計			90人

エ 国際フロンティア産業メッセ2016の共催

兵庫経済をけん引する新産業の創造を推進し、国際的な技術・ビジネス交流を加速させるため「国際フロンティア産業メッセ2016」を関係機関と共催した。

また、当協会の支援により技術開発や商品開発に取り組んでいる企業や県内大学・高専に参加を呼びかけ、「ひょうご科学技術協会グループ」として出展し、開発製品や研究内容などを広く発信した。

開催日：9月8日(木)、9日(金)

会場：神戸国際展示場1、2、3号館 参加者：29,875名

①グループ出展企業(17社)

(株)トデンエンゾーアリング	(株)三光システム	西日本衛材(株)
(株)井上鉄工所	三相電機(株)	(株)日伸電工
(株)イノベーションアイ	(株)セシルリサーチ	パイオニア精工(株)
(株)クマガワ	龍野コルク工業(株)	(株)ブレイン
ケニックス(株)	(株)帝国電機製作所	(株)ユメックス
佐藤精機(株)	(株)テクノツリー	

②グループ出展大学・高専(9大学・2高専)

関西学院大学	神戸大学	兵庫県立大学
甲南大学	神戸常磐大学	国立明石工業高等専門学校
神戸学院大学	姫路大学	神戸市立工業高等専門学校
神戸芸術工科大学	姫路獨協大学	

オ ひょうごSPring-8賞の共催

大型放射光施設SPring-8の認識と知名度を高めるため、SPring-8を活用した研究成果の中から、産業への応用を含め、社会経済全般の発展に寄与することが期待される研究成果をあげた研究者・団体を顕彰する「ひょうごSPring-8賞」を関係団体と共に実施した。

第14回ひょうごSPRING-8賞表彰式・受賞記念講演

日時：9月7日（水）

場所：兵庫県民会館

受賞者：妹尾 政宣（住友ベークライト(株)コーポレートR&Dセンター）

受賞テーマ：超高引き裂き強度シリコンゴム開発への貢献

（2）青少年に対する科学技術の普及・啓発の推進

ア 科学学習体験ツアーの開催

青少年の科学学習の推進を図るため、地域の企業・研究機関などを訪問し、製造過程の見学、各種の科学実験や工作を行う「科学学習体験ツアー」を地域の小学生を対象として関係団体とともに開催した。

開催日	内 容	参加者数
7月28日	『東はりま魅力KIDS体験ツアー（第1回目）』	20組40人
8月9日	『東はりま魅力KIDS体験ツアー（第2回目）』	20組40人
8月24日	『東はりま魅力KIDS体験ツアー（第3回目）』	19組38人
8月22日	『淡路ものづくり魅力発見ツアー』	19組38人
合 計		78組156人

イ サイエンスボランティア支援事業

青少年の科学技術への関心と正しい理解を促進するため、自然科学系の教育者、研究者及びそのOB等が、主として小学校高学年から中学校低学年を対象に、学校、企業、地域で行う実験教室などの科学学習分野におけるボランティア活動に対して、助成金を交付して支援した。

助成件数	4件
助成総額	324千円

ウ 青少年のための科学の祭典2016の共催

楽しい科学実験や科学工作などを通じ、子どもたちが自ら体験し、科学に対する興味や関心を高めるため、「青少年のための科学の祭典2016」を県下7会場（丹波、豊岡、北はりま、東はりま、淡路、姫路、神戸）において関係団体と共に開催した。

開催時期	開催場所		参加者数
7月24日	丹波会場	ゆめタウン「ポップアップホール」	842人
7月30、31日	豊岡会場	兵庫県立但馬文教府	1,302人
8月7日	北はりま会場	多可町中央公民館	579人
8月20、21日	姫路会場	兵庫県立大学姫路工学キャンパス	1,464人
8月20、21日	淡路会場	三原ショッピングプラザパルティ	558人
8月27、28日	東はりま会場	兵庫県立東播磨生活創造センター	2,266人
9月3、4日	神戸会場	バンドー神戸青少年科学館	7,718人
合 計（夏休み時期の土・日曜日に、延べ開催日数12日）			14,729人

Ⅲ 地域産業の技術開発力の強化・育成

播磨地域の産業活性化と技術高度化を図るため、技術参与や技術アドバイザー等を配置し、大学や公的研究機関等と地域産業の交流・連携を促進し、高度技術の開発又は利用による新事業の創出や新分野への進出を支援した。

1 産学官連携の促進

(1) 産学官連携体制の強化

ア 播磨ものづくりクラスター協議会の運営

播磨地域の中小企業の新事業・新製品開発の創出を目的として、産業クラスターの形成を実現するために設置された「播磨ものづくりクラスター協議会」を運営し、各種の事業を実施した。

特に、産学官ネットワークの一層の広がりや広域化・緊密化を図り、産学・産産間など、新たな連携による共同研究・技術開発を活性化させる環境の整備を行い、「はりま産学交流会」及び「姫路ものづくり支援センター」（姫路市、姫路商工会議所）との共催で、「ものづくりシンポジウム 2017」を開催した。

開催日	内 容	会 場	参加者数
2月13日	講演①「青梅から世界に向けてのものづくり」 武州工業(株) 代表取締役 林 英夫 氏 講演②「IoTによる生産改革 コマツの取り組み」 (株)小松製作所 専務執行役員 高橋 良定 氏	姫路商工会議所	186名

イ 産学官連携コーディネートの推進

産学官連携の専門人材を配置し、大学等の研究機関の研究開発シーズと企業の研究開発ニーズのマッチングのサポートや産学連携による共同研究のコーディネートを進捗するなど、産学官の連携を促進した。

- ・兵庫県 COE プログラム推進事業採択に向けた産学官の連携促進
- ・協会技術高度化研究開発支援助成事業採択に向けた産学官の連携促進
- ・その他競争的資金獲得に向けた相談、技術開発のための産学官連携にかかる相談

ウ 企業・大学院連携研究事業

県内大学の大学院生が行う県内企業との産学共同研究を支援することにより、大学院生の資質向上や企業の活性化、技術の向上を図った。

・助成件数：5 大学、14 件 ・助成金総額：2,690,266 円

大学名	企業名 (所在地)	研究課題	大学院学生名	指導教官 (専攻)
関西学院大学	マルカン酢(株) (神戸市)	酢酸菌培養技術を改良した機能性食酢の開発	東久保 遙、他 (生命科学専攻 1年次)	藤原伸介教授 (生命科学専攻)
甲南大学	多木化学(株) (加古川)	機能性表面創製のための高分子設計と特性解析	槌井 弘樹 (自然科学研究科 修士2年次)	渡邊順司教授 (機能分子工学専攻)
	ミナト医科学(株) (神戸市)	生体分子を用いた炭酸カルシウムのミネラル化のナノ制御	尾崎 誠 (生命化学研究科 修士2年次)	臼井健二准教授 (生命化学専攻)
	(株)ビオスタ (神戸市)	免疫賦活物質クリーニングとマクロファージ活性化メカニズムの解析	角谷 祐 (生命化学研究科 修士2年次)	西方敬人教授 (生命化学専攻)

大学名	企業名 (所在地)	研究課題	大学院学生名	指導教官 (専攻)
神戸大学	エステック(株) (尼崎市)	曲面を用いた光のコントロール手法とその評価に関する研究	吉田 綾香、他 (建築工学専攻 博士前期1年)	鈴木広隆准教授 (建築工学専攻)
	(有)RCS (尼崎市)	海中ワイヤレス電力伝送システムの開発	森田 栄太郎、他 (海事科学専攻 博士前期2年)	三島智和准教授 (海事科学専攻)
	(株)カン研究所 (神戸市)	膵臓がんの転移・再発防止に向けた前臨床研究	西山 悟史 (保健学専攻 博士前期2年)	堀裕一教授 (保健学専攻)
兵庫医療大学	阪神調剤薬局 (尼崎市)	インスリン注入器用補助器具の形状およびサイズの個別化と使用性の関連性に関する検討	田中 里佳 (医療薬学専攻3年次)	天野学教授 (薬学部)
兵庫県立大学	大和薬品(株) (姫路市)	タンパク吸着を制御する新規ポリマーの開発	中畑 利奈 (応用科学専攻 博士前期1年)	遊佐真一准教授 (物質系工学専攻)
	アユミ工業(株) (姫路市)	ガスクラスターイオンビーム(GCIB)の表面活性化接合(SAB)への応用	佐々木 智也 (電子情報工学専攻 博士前期2年)	豊田紀章教授 (電子情報工学専攻)
	(株)きしろ (姫路市)	チタン合金のエンドミル加工における高圧クーラント供給による工具摩耗抑制効果	竹上 学 (機械工学専攻 博士前期1年)	奥田孝一教授 (機械工学専攻教授)
	サンアロイ(株) (姫路市)	超硬合金都市鉱山からのレアメタルの資源循環法の開発および回収資源による新規白金代替触媒材料の創成	坂本 史明 (化学工学専攻 博士前期1年)	森下政夫教授 (化学工学専攻)
	(株)ステップワン (姫路市)	水素社会に向けた高精度低電力駆動水素分子認識技術の研究開発	加藤 雅基 (電気物性工学専攻 博士前期1年)	本田信一教授 (電気物性工学専攻)
	ハマックス(株) (姫路市)	マイクロショットピーニングによる耐熱合金の表面硬質化技術の開発	佐伯 優斗 (機械工学専攻 博士前期2年)	原田泰典教授 (機械工学専攻)

2 企業の技術高度化促進

(1) 技術高度化と研究開発の支援

ア 技術高度化研究開発支援助成事業

播磨地域に事業所を有する中小企業等が、新分野進出や新事業創出を図るために取り組む新技術・新製品の研究開発事業に対し、助成金を交付した。

・助成件数：5件 ・総額：500万円

企業名	所在地	申請課題
さくらい工業(株)	姫路市	極低温機器に用いる異材パイプ用摩擦撹拌接合加工技術の開発
佐藤精機(株)	姫路市	チタン-アルミニウム超難削材の精密切削加工技術の開発
サワダ精密(株)	姫路市	ニッケル基超耐熱鋼(インコネル718)を用いたタービンブレードの量産化事業
(株)セシルリサーチ	姫路市	特定波長光照射による革新的な生物付着制御システムの開発
播州調味料(株)	姫路市	アミノ酸液色素成分が有する機能性を活用した商品開発

イ 技術指導事業

播磨地域の中小企業が抱える多種多様な技術課題について速やかに対処・解決するため、機械や化学などの専門家を技術参与やシニアアドバイザーとして配置し、企業訪問や電話などによる技術相談・指導を行った。また、企業ニーズと大学等のシーズとのマッチングを支援することにより、産学共同研究の推進を図った。

(技術参与：1名、シニアアドバイザー：1名)

・技術相談・指導件数・・・354件

〔内訳〕 ①精密微細加工技術関連	64	件
②ロボット関連技術	9	件
③ITエレクトロニクス機械金属技術関連	127	件
④健康・医療、食品等技術関連	100	件
⑤環境・エネルギー技術関連	18	件
⑥その他	36	件

ウ 兵庫県COEプログラム推進事業への参画

企業の新技術や新製品開発を目的とし、産学官連携による共同研究プロジェクト等を構築するとともに、兵庫県COEプログラム推進事業等へ代表機関として提案・応募し、採択されたプロジェクトの効果的な推進にかかるコーディネートを行った。

プロジェクト名	主な参画企業・機関
「睡眠時無呼吸症候群」診断・回避のための次世代非拘束型医療装置の開発	(株)クマガワ、パイオニア精工(株)、鳥取大学、(独法)国立病院機構姫路医療センター
次世代半導体表面構造を高品質形成制御する超小型専用装置の開発	ケニックス(株)、岸本工業(株)、九州大学
兵庫県靴下産業の活性化を目指した高齢者の転倒事故防止用機能性靴下の開発	(株)ユニバル、兵庫医療大学

エ ものづくり関連機器の管理運営・指導

兵庫ものづくり支援センター播磨の管理運営の委託を受けて、走査型電子顕微鏡等ものづくり関連機器の管理運営及び技術指導を行うとともに、機器利用講習会を開催した。

・開放型ものづくり機器とその設置場所

設置場所	機器名
播磨産業技術支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・3次元CAD/CAEシステム ・流体解析システム ・走査型電子顕微鏡(X線分析装置付)
兵庫県立ものづくり大学校	<ul style="list-style-type: none"> ・CNC3次元座標測定機 ・3次元モデル切削加工機 ・3次元形状計測装置 ・表面性状(粗さ)測定機

・開放型ものづくり機器 講習会(セミナー)

機器名	開催日	実施場所	受講者
CNC3次元座標測定機	7月3日	兵庫県立ものづくり大学校	5名
走査型電子顕微鏡	8月9日	姫路商工会議所	3名

・開放型ものづくり機器の利用相談・指導

製品開発の構想・企画から製造・検査まで「先進的なものづくり」を担うコンピュータ支援の3次元CAD/CAEシステムや3次元座標測定機、走査型電子顕微鏡等の各種ものづくり機器について、随時、その利用相談・技術指導を行った。

・利用相談・指導件数・・・133件

オ 播磨ものづくり技術者派遣事業

「ものづくり県・兵庫」を長年にわたり支えてきた企業OB技術者の技術を中小企業等で有効に活用するため、技術アドバイザーとして登録し、そのアドバイザーを播磨地域の中小企業に派遣し、企業が直面する技術的な課題の効果的な解決を図った。

「技術アドバイザー」は、機械、電気・電子、金属、食品、環境・エネルギー、品質管理等々のものづくり技術分野の専門家を25名登録している。

また、事業実施にあたり、(公財)新産業創造研究機構、姫路ものづくり支援センター(姫路市、姫路商工会議所)、兵庫県立工業技術センター、NPO法人産業人OBネットとネットワークを構築するとともに、(公社)兵庫工業会とも密接な連携のもとで展開し、多種多様なニーズに対応した。

・派遣件数・・・16社

(2) 企業イノベーションの推進

ア 中小企業交流団体等への支援事業

「はりま産学交流会」が実施する「創造例会」を共催すると共に、中小企業交流団体等が播磨地域の産業技術高度化を図るため実施する講演会・研修会等、技術交流に係る各種事業を支援した。

・はりま産学交流会事業の支援（共催）

開催日	内容	会場	参加者数
4月15日	平成28年度定時総会・特別講演会	姫路商工会議所	102名
5月20日	創造例会(1)(兵庫県立大学、神戸大学、神戸学院大学)	姫路商工会議所	82名
6月17日	創造例会(2)(神戸大学、大阪府立大学、関西大学、鳥取環境大学)	姫路商工会議所	89名
7月15日	視察研修(神戸方面) (神戸大学大学院工学研究科先端膜工学センター、 (株)神戸酒心館、渡辺金属工業(株))		24名
8月26日	創造例会(3)(兵庫県立大学、鳥取大学、近畿大学)	姫路商工会議所	73名
9月9～10日	視察研修(香川・徳島方面) (株)デンタス、朝日音響(株)、光食品(株)、(株)ハレルヤ		21名
10月21日	創造例会(4)(大阪府立大学、関西大学、鳥取大学)	姫路商工会議所	76名

開催日	内 容	会 場	参加者数
11月18日	創造例会（5）（近畿大学、神戸学院大学、明石高専）	姫路商工会議所	59名
12月21日	展示でチェンジ（神戸産学官交流会、播磨国際協議会との合同交流事業）	姫路商工会議所	87名
2月13日	ものづくりシンポジウム2017	姫路商工会議所	186名

・21世紀播磨科学技術フォーラム事業の支援（後援）

開催日	内 容	会 場	参加者数
7月27日	第51回セミナー・交流会	姫路商工会議所	65名
1月26日	第52回セミナー・交流会	姫路商工会議所	100名

・その他

当協会の各種事業の紹介及びこれらの成果等の普及啓発を目的として、下記のセミナーやシンポジウムに参画した。

事 業 名	活 動 内 容 等
ものづくりのための放射光分析実習	<p><開催日>6月21日（火）、22日（水）</p> <p><場所>ニュースバル放射光施設</p> <p><主催>：姫路市、兵庫県立大学</p> <p><連携>：相生市、加古川市、高砂市、加西市等</p> <p><後援>：姫路商工会議所、姫路経営者協会、ひょうご科学技術協会</p> <p><内容>播磨地域の企業が材料開発や表面処理技術を産業利用するために、放射光を用いて種々の物質（金属材料、化学製品等）の性能を評価するために実習を開催</p>
兵庫県立大学「知の交流シンポジウム2016」	<p><開催日>9月26日（月）</p> <p><場所>姫路商工会議所</p> <p><主催>同シンポジウム実行委員会（兵庫県立大学、兵庫県企業庁、兵庫工業会、ひょうご科学技術協会、姫路商工会議所等）</p> <p><後援>兵庫県、ひょうご産業活性化センター、NIRO、兵庫県商工会議所連合会等</p> <p><内容>県立大学による一般講演（4件）、企業、姫路市から特別講演（2件）</p>
第8回東播磨ビジネスマッチングフェア in 加古川2016	<p><開催日>10月13日（木）</p> <p><場所>ウェルネージかこがわ</p> <p><主催>加古川市、加古川商工会議所、兵庫県東播磨県民局</p> <p><共催>ひょうご産業活性化センター、明石市産業振興財団</p> <p><後援>近畿経済産業局、中機構、ひょうご科学技術協会等</p> <p><内容>東播磨地域の企業を中心としたビジネスマッチング、特別講演会（2件）、パネル展示等</p>
企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2016	<p><開催日>11月10日（木）</p> <p><場所>兵庫県立大学姫路工学キャンパス体育館</p> <p><主催>姫路商工会議所、兵庫県立大学、姫路市、兵庫県中播磨県民センター</p> <p><後援>近畿経済産業局、姫路市、姫路経営者協会、ひょうご科学技術協会等</p> <p><内容>姫路市内の企業の製品・技術展示、コマ大戦、大学の研究シーズ発表会、産学連携事例の成果発表会</p>

事業名	活動内容等
「ものづくり補助金」申請作成支援セミナー	<p><開催日>11月24日(木)</p> <p><場所>姫路商工会議所</p> <p><主催>姫路商工会議所</p> <p><共催>兵庫工業会、ひょうご科学技術協会等</p> <p><内容>「ものづくり補助金」へ申請する際、中小企業の多くが苦手とする申請書作成のコツを解説するセミナー</p>
ものづくりのためのスーパーコンピュータ活用実習	<p><開催日>1月19日(木)、20日(金)</p> <p><場所>姫路商工会議所</p> <p><主催>姫路市</p> <p><後援>兵庫県立大学、姫路商工会議所、ひょうご科学技術協会、姫路経営者協会、他</p> <p><内容>流体解析に関する講演、FOCUS スパコンでシミュレーション実習</p>
高専&工技センターものづくり支援セミナーin 明石	<p><開催日>1月25日(水)</p> <p><場所>明石市立産業交流センター</p> <p><主催>明石工業高等専門学校、兵庫県立工業技術センター、明石市、明石市産業振興財団</p> <p><後援>明石商工会議所、新産業創造研究機構、ひょうご科学技術協会、東播磨県民局 他</p> <p><内容>基調講演、技術講演、技術シーズ&企業支援機関の紹介ポスター展示</p>
中小企業中堅技術者向けものづくり力向上セミナー	<p><開催日>1月30日(月)～2月17日(金)6回開催</p> <p><場所>兵庫県立大学産学連携・研究推進機構セミナールーム</p> <p><主催>姫路地域産学官連携事業実行委員会</p> <p><後援>ひょうご科学技術協会、姫路経営者協会、はりま産学交流会</p> <p><内容>生産システムと生産管理、機械設計、機械加工の3テーマに関するセミナー</p>
先端技術セミナー2017	<p><開催日>3月3日(金)</p> <p><場所>イーグレひめじ</p> <p><主催>兵庫県立大学高度産業科学研究所</p> <p><共催>兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、文部科学省</p> <p><協賛>ひょうご科学技術協会、兵庫工業会</p> <p><後援>姫路市、21世紀播磨科学技術フォーラム</p> <p><内容>基調講演、招待講演、高度研・企業による研究発表会、ポスター発表</p>
ものづくり支援制度紹介セミナー	<p><開催日>3月8日(水)</p> <p><場所>姫路商工会議所</p> <p><主催>姫路ものづくり支援センター</p> <p><後援>近畿経済産業局、ひょうご科学技術協会、兵庫県中播磨県民センター</p> <p><内容>経済産業省、兵庫県、ひょうご科学技術協会、姫路市の補助制度紹介</p>
次世代水素触媒共同研究センター 平成28年度シンポジウム	<p><開催日>3月13日(月)</p> <p><場所>じばさんびる</p> <p><主催>兵庫県立大学</p> <p><共催>ひょうご科学技術協会</p> <p><後援>兵庫県、姫路市、新産業創造研究機構、他</p> <p><内容>基調講演、研究センターからの研究発表</p>
ITを活用した生産性向上セミナー 「クラウドソーシングでビジネスはこう変わる」	<p><開催日>3月14日(火)</p> <p><場所>姫路商工会議所</p> <p><主催>姫路商工会議所</p> <p><後援>ひょうご科学技術協会</p> <p><内容>クラウドワークスが取り組む「働き方革命」と企業の活用事例の紹介セミナー</p>

イ 商工会議所・商工会との連携事業

地域経済の活性化、企業の技術高度化の促進を目的として、播磨地域の商工会議所と共同し、生産現場の改善などをテーマとしたセミナー、研修会などの各種事業を行った。

商工会議所との連携事業

実施団体	開催日	事業内容	参加者数
姫路商工会議所	7月28日 9月15日 11月17日	「次世代ものづくりセミナー」(全3回) 第1回「IoTが社会にもたらすインパクト」 第2回「IoTと自動運転が変えるこれからの自動車産業」 第3回「IoTを活用した生産性向上」	延べ186名
龍野商工会議所	9月14日 10月6日 10月27日 11月2日他 2月16日他	「モノづくり企業現場力強化事業」(全5回) 第1回「ものづくりの基本」 第2回「やる気を高めるチーム職場づくり」 第3回「ものづくりの問題と解決」 第4回「現場診断、診断レポート作成」 第5回「診断フォロー」	延べ48社 84名
赤穂商工会議所	2月22日	「ものづくり製造現場改善事例研修会」	23名

商工会との連携事業

実施団体	開催日	事業内容	参加者数
上郡町商工会	9月8日	「ものづくりへの技術改善・向上、人材育成研修」	18名
宍粟市商工会	9月14日	「食品製造事業部視察研修」	15名
神河町商工会	10月18日	「ものづくり人材育成セミナー」	29名
姫路市商工会	11月22日	「ものづくり先進技術視察研修」	19名
たつの市商工会	12月21日	「製造業における技術経営力向上セミナー」	40名

ウ 次世代ものづくりセミナーの開催

I Tやセンサー技術の急速な進歩に伴い、I o T、人工知能やビッグデータの解析など、ものづくりの世界にも大きな変革が生じている。ドイツのインダストリー4.0 や米国のインダストリアル・インターネットが目指している「ものづくりのビジネスモデルの変革」を見据え、企業の意識改革や環境醸成を行っていくため、播磨地域の企業を対象にセミナーを開催した。

回	内容	場所	参加者数
第1回	IoTが社会にもたらすインパクト	姫路商工会議所	61名
第2回	IoTと自動運転が変えるこれからの自動車産業	姫路商工会議所	62名
第3回	IoTを活用した生産性向上	姫路商工会議所	63名
合 計			186名